

1ねんせいの かていがくしゅうについて

もくひょう

- いえにかえったらすぐに、べんきょうしよう。
- まいにち **10ぷんいじょう** は、がんばろう。
- やすみのひやなつやすみ、ふゆやすみなどは、20ぷんいじょうがんばってみよう。
- テレビをみないで、べんきょうしよう。

こんなないようを こんなやりかたでやってみよう

がくしゅうないよう	やりかたのれい
①こくごのがくしゅうや もじのれんしゅう <ul style="list-style-type: none"> ・ひらがな ・かたかな ・かんじ 	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリルの おてほんのじを よくみて ていねいに かきます。 ・「とめる」、「はねる」、「はらう」に きをつけて かきます。 ・こくごのテストや プリントのもんたいを ノートにかいて ちょうせんします。
②さんすうのがくしゅうや けいさんのれんしゅう	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリルの もんたいを よくよんで やります。 ・さんすうのテストやプリントのもんたいを ノートにかいて ちょうせんします。

☆≧1年生はしばらくの間は、プリントの宿題になります。時期を見ながら、宿題と家庭学習（ぴいすノート）に取り組んでいきます。

☆≧家庭学習（ぴいすノート）の進め方につきましては、後日、学年報でもご連絡いたします。

Handwritten arithmetic problems on a grid background. The problems are arranged in two columns. Each problem shows a number with a ten's block and one's blocks, and the result is circled in orange. The problems are: $9 + 2 = 11$, $9 + 8 = 17$, $9 + 4 = 13$, $8 + 5 = 13$, $8 + 7 = 15$, $8 + 3 = 11$, $9 + 3 = 12$, $9 + 6 = 15$. There are handwritten notes in Japanese and a "Good!" sticker.



このようにがんばった
 ともだちがいました。
 すばらしいですね。

Handwritten Japanese characters on a grid background. The characters are arranged in a grid. The characters are: 生, 赤, 音, 白, 村, 玉, 気. There are handwritten notes in Japanese and a "Good!" sticker.

3年生の家庭学習について

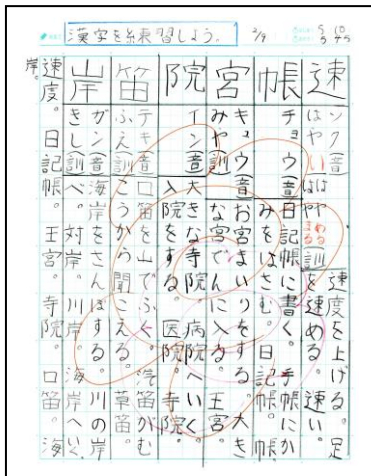
目ひょう

- 家に帰ったら、すぐに学習しよう。
- 毎日 **30分以上** は、学習しよう。
- めあてを書いて、自分で決めた学習に取り組もう。ふり返りでがんばりをたしかめよう。
- 休みの日や夏休み、冬休みなどには、45分以上がんばってみよう。

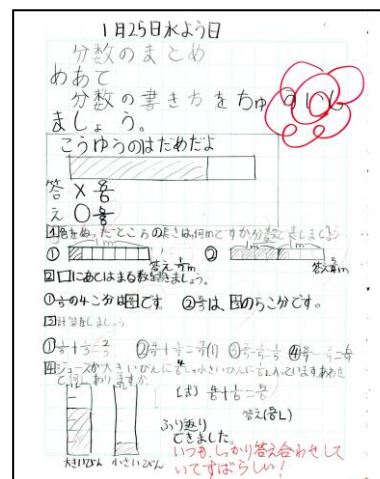
こんなないようを こんなやり方でやってみよう

3年生はしゅくだいがあるときも「そよかぜノート」のべんきょうをがんばります。先生のアドバイスを聞いて下のような学習にとりくみましょう。

学習ないよう	やり方の例
①国語の学習や漢字のれんしゅう	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字ドリルをつかって漢字をれんしゅうする。 やり方1) 5回ずつなど、決めた回数ずつれんしゅうする。 やり方2) 習った漢字を使って言葉や文にしてれんしゅうする。 やり方3) 読みがなを見てテストのようにかいて○つけもする。 ・国語のテストやプリントの問題をノートにもうーどやってみる。
②算数の学習や計算のれんしゅう	<ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリルをつかって問だいをとく。 ・ドリルは答え合わせをして、まちがえたらなおす。 ・算数のテストやプリントの問題をノートにもうーどやってみる。 ・授業で勉強したことを教科書やノートでたしかめて、同じように書いてみる。 ・教科書の練習問題や力だめしなどをノートに書いてチャレンジする。
③理科や社会の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・じゅぎょうで学習したことをふく習したり、大切なところをまとめたりする。
④パソコンを使って	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルで予習や復習をする。



このようにがんばった友達がいきました。すばらしいね。



4年生の家庭学習について

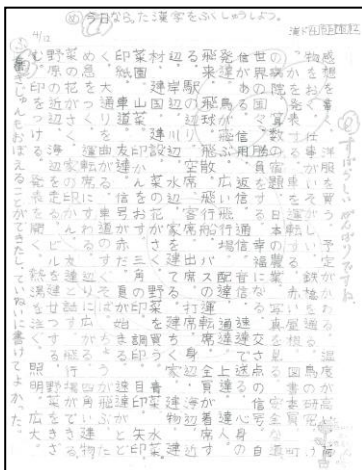
目 標

- 毎日 **40分以上** は、学習しよう。
- めあてを書いて、自分で決めた学習に取り組もう。めあてについてのふり返りを書いて、自分の取り組みをたしかめよう。
- 休みの日や夏休み、冬休みなどには、60分以上がんばってみよう。

こんな内容を こんなやり方でやってみよう

4年生は宿題があるときも「あおぞらノート」の勉強をがんばります。先生のアドバイスを聞いて下のような学習にとりくみましょう。

学習ないよう	やり方の例
①国語の学習や漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字ドリルをつかって漢字をれんしゅうする。 やり方1) 5回ずつなど、決めた回数ずつれんしゅうする。 やり方2) 習った漢字を使って言葉や文にしてれんしゅうする。 やり方3) 読みがなを見てテストのようにかいてみる。 ・国語のテストやプリントの問題をノートにもう一度やってみる。
②算数の学習や計算の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントや計算ドリルをやってみる。自分で答え合わせをする。まちがえていたら正しく直す。 ・算数のテストやプリントの問題をノートに書いてとく。 ・授業で勉強したことを教科書やノートでたしかめて、同じように書いてみる。 ・教科書の練習問題や力だめしなどをノートに書いてチャレンジする。
③理科や社会の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で勉強したことをふく習したり、大切なところをまとめたりする。
④パソコンを使って	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルで予習や復習をする。



このようにがんばった友達がいました。すばらしいね。



5年生の家庭学習について

目 標

- 毎日 **50分以上** は、集中して学習しよう。
- 自分に必要な学習を考えて、めあてをもって取り組もう。めあてに対するふり返りを書いて自分の取り組みを評価しよう。
- 休みの日や夏休み、冬休みなどには、70分以上がんばってみよう。

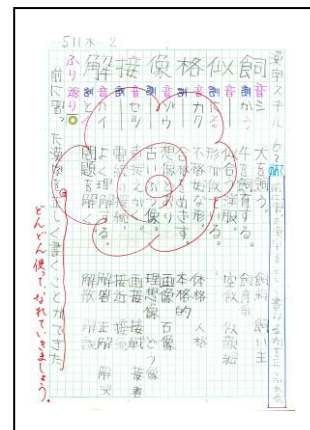
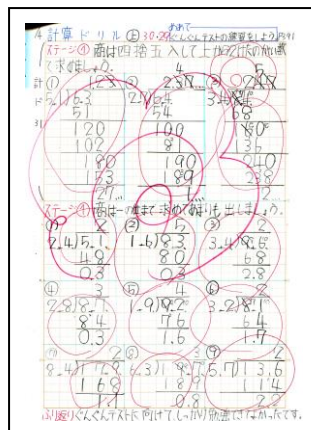
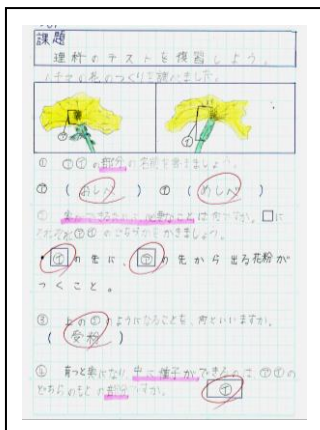
こんな内容をこんなやり方でやってみよう

5年生は宿題があるときも「ハーモニーノート」の勉強をがんばります。先生のアドバイスを聞いて下のような学習に取り組ましょ

学習ないよう	やり方の例
①国語の学習や漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字ドリルを使って、正かくに、ていねいに1行ずつ練習する。※送りがなや書き順に気をつける。 ・新出の漢字や苦手な漢字を熟語で練習する。 ・国語のテストやプリントの問題をノートに再チャレンジ。
②算数の学習や計算の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリルを使って、計算の練習をする。答えがついているものは答えを合わせる。まちがえていたら直す。 ・算数のテストやプリントの問題をノートに再チャレンジ。 ・教科書の練習問題や力だめしなどをノートに書いて取り組む。
③その日の授業の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・その日に授業で学習した内容を、教科書やノートを見ながらもう一度やってみる。
④理科や社会の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で勉強したことをふく習したり、大切なところをまとめたりする。
⑤家にある問題集を活用する	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリル等とやり方は同じ。必ず答え合わせをする。 ・発展問題にも取り組む。
⑥パソコンを使って	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルで予習や復習をする。



このようにがんばった友達がいきました。すばらしいですね。



6年生の家庭学習について

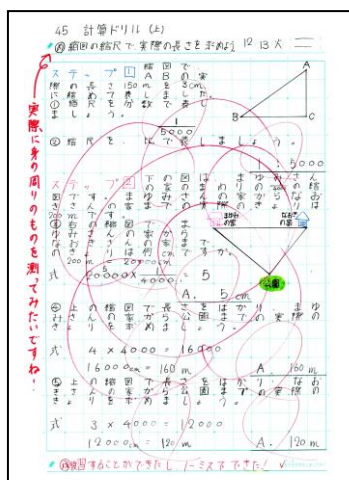
目標

- 毎日60分以上は、集中して学習しよう。
- 自分に必要な学習を考えて、めあてをもって取り組もう。めあてに対するふり返りを書いて自分の取り組みを評価しよう。
- 休みの日や夏休み、冬休みなどには、80分以上がんばってみよう。

こんな内容をこんなやり方でやってみよう

6年生は宿題があるときも「ミラクルノート」の勉強をがんばります。先生のアドバイスを聞いて下のような学習に取り組みましょう。

学習内容	やり方の例
①国語の学習や漢字の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字ドリルを使って、正かくに、ていねいに1行ずつ練習する。※送りがなや書き順に気をつける。 ・新出の漢字や苦手な漢字を熟語で練習する。 ・国語のテストやプリントの問題をノートに再チャレンジ。
②算数の学習や計算の練習	<ul style="list-style-type: none"> ・計算ドリルを使って、計算の練習をする。答えがついているものは答えを合わせる。まちがえていたら直す。 ・算数のテストやプリントの問題をノートに再チャレンジ。 ・教科書の練習問題や力だめしなどをノートに書いて取り組む。
③その日の授業の復習	<ul style="list-style-type: none"> ・その日に授業で学習した内容を、教科書やノートを見ながらもう一度やってみる。
④理科や社会の学習	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習したことを復習したり、大切なところをまとめたりする。
⑤家にある問題集を活用する	<ul style="list-style-type: none"> ・ドリル等とやり方は同じ。必ず答え合わせをする。 ・発展問題にも取り組む。
⑥パソコンを使って	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルドリルで予習や復習をする。



このようにがんばった友達がいきました。すばらしいね。

